

医療処置を受ける子どもと家族への小児看護ケアモデル実践講座

子どもが病院という見慣れない環境の中で医療処置や検査を受けるということは、とても危機的な状況であり、大きな不安や恐怖心を伴います。こういった場面で私たち看護職は、子どもの不安や恐怖心を緩和するために、事前の説明や声かけをしたり、人形や視覚的な道具を用いたりして看護援助を行っていると思います。この講座では、小児看護ケアモデルを活用した日頃の実践の振り返りと他の病院との情報交換を通して、子どもや家族の尊厳を守りながら子どもの力が主体的に発揮できる看護実践のヒントを提供したいと思います。

回	日 時	内 容
10月11日(土)	10:00~11:30	「医療処置や検査を受ける子ども・家族への小児看護ケアモデル」 小児看護ケアモデルとは、実際の医療の場で参加観察とインタビューを用いて得たケア場面のうち、医療処置や検査を受ける子どもや家族への倫理的な看護実践の典型例をまとめたものです。プレパレーション(心理的準備)を含む看護実践の内容や応用例を解説し、活用方法を学びます。
	13:00~14:30	「小児看護ケアモデルを活用してみよう」 小児看護ケアモデルを活用した医療処置や検査を受ける子ども・家族への実践の振り返り方法を説明し、実践します。
	14:40~16:10	「小児看護ケアモデルを活用した実践報告」 小児看護ケアモデルを活用した現場での実践例を紹介しながら、子どもや家族の言動の意味を様々な視点で考え、対応の工夫や困難事例の解決法などについて情報交換をします。

- 会 場：県立広島大学 三原キャンパス（三原市学園町1番1号）
 - 講 師：県立広島大学保健福祉学部看護学科 教授 松森 直美
 - 受講対象者：子どもの看護に携わっている看護職者（原則として、連続受講が可能な方。）
 - 募集人員：30名（先着順）
 - 受講料：5,200円
 - 修了証：全回受講された方には、修了証を交付します。
 - 申込方法：①公開講座申込書（別紙）と②返信用封筒（長形3号）に82円切手を貼り、申込者の住所・氏名（様も入れる）を記入してお申し込みください。9月下旬に受講料振込書と受講案内をお送りします。なお、既納の受講料は返還できません。定員に達し、受講できない場合は、別途お知らせします。
 - 申込締切：平成26年9月10日（水）必着
 - 申込・問合せ先：〒723-0053 三原市学園町1番1号 県立広島大学三原地域連携センター
「医療処置を受ける子どもと家族への小児看護ケアモデル実践講座」係
TEL：0848-60-1200（直通） / E-mail：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp
- ※受講申込に伴う個人情報については、公開講座以外の目的には使用しません。
※本学ホームページにも掲載しています。
※参加者のうち小児看護の経験5年以内で同意が得られた方に本講座受講後の評価をするための調査協力をお願いしたいと思います。詳しくは、講座当日に説明いたします。

(別紙)

平成26年度 県立広島大学公開講座申込書

受講番号 (区分コードNo)

講座名	医療処置を受ける子どもと家族への小児看護ケアモデル実践講座
ふりがな 名前	
現住所	〒
電話	() -
E-mail	
所属	
職種	

太枠内をご記入ください。

*受講申込に伴う個人情報については、公開講座以外の目的には使用しません。

----- (切り離さないでください) -----

受講票

受講番号 (区分コード)	ふりがな	
	名前	

太枠内をご記入ください。

講座名 : 医療処置を受ける子どもと家族への小児看護ケアモデル実践講座

この公開講座の受講者として決定しました。

平成26年 月 日

県立広島大学三原地域連携センター

〒723-0053 三原市学園町1番1号

TEL : 0848-60-1200 (直通)

初回講座出席の際、受講票と受講料振込みを証明する書類を受付に提示してください。